

## 鶴見大学図書館

〔来歴と概要〕 昭和二十八年、総持学園に女子短期大学が設立されたとき図書館が付設された。昭和三十八年に鶴見大学文学部が設立され、四十五年には歯学部が併設されて医学・歯科医学関係の書物が購入増補され、鶴見大学図書館は質・量・情報収集機能の豊かさにおいて本学の誇りとされている。

現在図書館の蔵書は五十七万冊に及ぶが、そのうち貴重書とされるものが一万数千冊あり、自然科学・語学・文学等を中心に、奈良時代の古典籍から現代に至るまで幅広く蒐集されている。文学関係では、和歌・物語、特に源氏物語のコレクションが名高い。

医学書のうち東洋医学と蘭学に関する蔵書に就いては「漢方と泰西医学」と題する目録に記されている。これらの蔵書は、我が国医学の出発点となった重要な書物が集められているが、その中で口中書がよく集められている。

西洋の古典では、また未発表であるがケルズスの「*De medicina* (一四九七年刊)」をはじめ多数の蔵書がある。歯科ではフォシヤール著「*chirurgien dentiste*」の初版本を初めとして現代に至るまでの文献が揃えられ、医歯関係の書

物は一八五〇年までに出版された古典だけで二百冊以上におよんでいる。中でもフォシヤールの原装本は世界で唯一の孤本であろう。更に特徴を為すものは歯痛や抜歯をテーマにした西洋美術のコレクションである。その目録は「西洋美術と歯科医」と題して発表されている。

数ある個人文庫の中では、E・T・Kocherの蔵書が夙に名高い。

〔蔵書目録〕 貴重書のテーマ別目録として一九九一年以後のものは次のとおりである。「明治乃聖書」(一九九二)「蘭学から英学へ——日本語ことばはじめ」(源氏物語)「漢方と泰西医学」(シェイクスピアの精華——全集コレクション)「日本の書目」(テニスンの本)「西洋美術と歯科医」(連歌の本)「往来物」(西洋古版日本地図)「ミルトンの本」(デフォーの本)(一九九九)。

〔所在地〕 〒230-8501 横浜市鶴見区鶴見二一—三。

☎〇四五八—一〇〇一(代表)。図書館ホームページ  
<http://opac.sw.tsurumi-u.ac.jp/library/index.html>

〔利用方法〕 利用の場合は内線二三〇三(図書館総務係)まで前もって連絡して下さい。

(戸出 一郎)